

あくせす news

第 263 号
2024 年 5 月 14 日
発行者
呉市医師会病院
地域医療福祉連携室
あくせす



つつじの花が爽やかな風に揺れる好季節となりました。
山々の新緑も日ごとに鮮やかになり、初夏の気配を感じる今日この頃です。
さて、先生方にはいつもあくせすをご利用いただき、ありがとうございます。
引き続き一層のご利用・ご紹介のほど、よろしくお願いいたします。

会長 就任のご挨拶

このたび、呉市医師会会長に就任しました石井哲朗です。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

呉市医師会は医師の倫理高揚、医学、医術の発達及び公衆衛生の向上を図ることを目的とし、医師会病院をはじめ検査センター、総合介護センター、看護専門学校などを運営しています。なかでも医師会病院は昭和 36 年にオープンシステムの病院として開設され、病院勤務医と開業医の先生方が緊密な連携を取りながら開放病床を共同利用することが可能であり、地域包括ケアを先取りした医療機関として、地域医療に貢献しています。特に大腸・肛門外科には力を入れており、平成 26 年には大腸肛門病センターを開設し、多職種による排便障害の診断・治療に取り組んでいます。



呉市医師会 会長
石井 哲朗
(石井外科診療所)

今後、人口減少時代における地域医療構想の推進において、病床削減や病院の再編・統合の議論は避けられません。しかし、医師会病院も自らの特徴・役割を再確認し、これまで培ってきた地域医療連携の強化と、行政や福祉との連携形成により、地域に密着した包括的な医療提供体制が構築できると考えます。そのためには会員の先生方、登録医の先生方の患者紹介、開放病床や医療機器の共同利用の推進が必要です。我々執行部は先本院長とともに呉市医師会病院の運営に真摯に取り組みますので、会員の皆様にはより一層の御協力御支援をお願いし、会長就任の挨拶とさせていただきます。

病院担当理事 就任のご挨拶



呉市医師会
病院担当理事
先本 秀人
(呉市医師会病院)

この度、石井新会長の下で病院担当を拝命しました先本秀人です。呉市医師会病院院長の職務とともに、担当理事としての立場からも病院機能の向上を目指す所存です。今年度は電子カルテ更新や病棟再編計画を進める年となります。医療の DX (デジタルトランスフォーメーション) が進む中で、電子カルテを富士通からソフトウェアサービスへ変更し、夜間・休日急患センターおよび検診部門が一体化した病院システムの構築を目指します。

また、これまでは新型コロナ禍の影響をなんとか凌いできましたが、令和 5 年度の経常利益は前年度の 5000 万円から、かろうじて 233 万円の黒字を確保する状態まで落ち込んでおり、今年度も厳しい状況に変わりはありません。病床数を 198 床から 150 床程度に減らし、現在の人的資源で最大限の医療を提供できる体制にスリム化する方針です。会員の皆様から頼られる本当の意味での地域医療支援病院として生き残っていきたくと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻、および御紹介のほど、何卒よろしくお願いいたします。

★ 4 月 1 日 ~ 4 月 30 日 ★

※届出日数(一般病床)

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数*	紹介外来患者数	医療相談患者数
96.4 人	48.6%	15.2 日	82 人	104 件



新人職員紹介

栄養科

管理栄養士



やだともか
屋田 朋花

昨年の12月より栄養科で管理栄養士として勤務させていただいている屋田と申します。以前は、東広島市で障がいを持った方々に食事の提供をしていました。福祉施設の食事と病院の食事では違うところも多く、戸惑うことがあります。日々学ばせていただいています。また、育児と仕事との両立で栄養科スタッフの皆さんにはたくさん助けていただいています。

これからも患者さんとコミュニケーションを取りながら、満足していただける、美味しい治療食を提供できるように日々精進していきます。1日でも早く仕事を覚え役立てるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

リハビリテーション科

理学療法士



なかぞのかずき
中園 一輝

この4月より勤務させていただいております、理学療法士の中園と申します。出身は島根県です。大学の関係で広島へ参りました。

学生の頃は園芸部に所属していました。野菜を育てることと料理を趣味としており、最近では創作料理にも手を出し始めています。

日々、業務を行う中で自分の技術・知識等の未熟さを痛感させられるばかりです。新人故にご迷惑をおかけするかもしれませんが、着実にひとつずつ仕事を覚え、先輩方の知識・技術を吸収していきたいと思っております。

今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

新ユニフォームの紹介

理学療法士

看護師

看護補助者



4年に1度のお楽しみ。当院ではオリンピック開催の年に白衣（ユニフォーム）を新調しています。

当院の白衣の歴史をたどってみると、1996年頃までは白のワンピースが主流でした。その後、襟元や袖口、ポケットにワンポイントカラーが入るようになり、2004年からはワンピース or パンツタイプを選べるようになりました。しかしそれでも色は白でした。2020年にスクラブを導入し、パンツタイプに統一、カラフルな3色から選べるようになりました。

今年はバニラ・ミント・ダリアの3色から選べ、男性はミスティブルー、看護補助者はピンクまたはバイオレットです。また今回はパンツも白から紺色にチャレンジ！動きやすくエレガントに…各自が似合う色を選んで着こなしています。

看護部長 風呂本 理恵

関係医師懇談会のご案内

『大腸がんに対する低侵襲治療の最前線 ―ロボット手術から非手術療法まで―』

講師：下村 学 先生（広島大学大学院 医系科学研究科 消化器・移植外科学 助教/診療講師）

日時：5月28日（火）19時00分 場所：呉市医師会館 5階講堂

呉市医師会病院 地域医療福祉連携室 **あくせす**

<http://www.kure.hiroshima.med.or.jp/hp/>

電話 (0823) 32-7576 (直通) 院長 先本 室長 中間 MSW 森下 MSW 菅原 MSW 巻幡
FAX (0823) 32-7507 事務 中野 事務 向井 事務 井上 事務 岩畔 事務 村田

